

会長代行に稲本義範氏

「平成30年度通常総会」を開催

日本万引防止システム協会

日本万引防止システム

協会（東京都新宿区、TEL 03・33355・2332）は、6月7日に東京。千代田区の主婦会館プラザエフで、「平成30年度通常総会」を開催。戸田英雄会長が退任して、稲本義範事務局長を会長代行（写真左）とする人事案等を承認。ロス対策を押し進める決意などが示された。

通常総会では、第1号議案「平成29年度事業計画 収支決算の件」、第2号議案「年会費の対象事業の変更」、第3号議案

「平成30年度組織・人事の件」、第4号議案「平成30年度事業計画、収支予算の件」の順で審議され、各議案とも承認された。

人事については、稲本事務局長が会長代行に就任。稲本会長代行は戸田会長の功績やJ.E.A.Sの歩みなどを紹介した上で、「今後の協会の事業方針として、協会・パンフレットのJ.E.A.S新活動宣言に書かれている『お客様に書かれてはいる『お客様』の目的は万引防止システムを購入することでは無い。お客様が求めているのは「お店の不明ロスを限りなく減少させること」であり、「安全・安心・快適な環境のお店を作ること」なのだ。その目的を達成するための手段として法令に適ったシステムを購入されてい

る。その期待にお応えするためにも当協会は現在の犯罪情勢、犯罪特性にマッチした新しい万引防止システムやサービスの開発、そしてその運用支援に力を注ぐべく、関係者の結束力を高めたい」という考え方を会員皆の力で具現化しなければと思っています」と挨拶した。

新役員は以下の通り（敬称略）。

会長代行、稲本義範（高千穂交易）▽副会長、三宅正光（三宅）▽理事、（政策・研究委員会）谷義彦（IDE）Cファクトリーソリユーションズ、（同）佐藤圭三（キャトルプラン）、（同）郡谷幸平（シーネット）、（同）飛永泰男（店舗プラン

ニング）、（同）摺田祐司（日本電気）▽理事・顧問、総務委員会、福井昂（マイティキューブ）▽理事、（同）内藤正美（チエスコムアドバンス）、（同）、米山英志（エイジズ）、（事務局長・技術基準委員会、田丸典億（タカヤ）▽監事、伊藤和賢（松尾産業）、山根久和（セフトHD）



る。その期待にお応えするためにも当協会は現在の犯罪情勢、犯罪特性にマッチした新しい万引防止システムやサービスの開発、そしてその運用支援に力を注ぐべく、関係者の結束力を高めたい」という考え方を会員皆の力で具現化しなければと思っています」と挨拶した。

る。その期待にお応えするためにも当協会は現在の犯罪情勢、犯罪特性にマッチした新しい万引防止システムやサービスの開発、そしてその運用支援に力を注ぐべく、関係者の結束力を高めたい」という考え方を会員皆の力で具現化しなければと思っています」と挨拶した。

